

～第1部 あなたご自身のこと、鹿屋市の住みやすさ等について～

1 《あなたご自身のことについておたずねします》

問1. あなたの性別はどちらですか（あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください）。

① 男性	② 女性	③ 回答しない
------	------	---------

問2. あなたの年齢（アンケート回答日現在）はどれにあたりますか（あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください）。

① 10歳代	② 20歳代	③ 30歳代	④ 40歳代
⑤ 50歳代	⑥ 60歳代	⑦ 70歳代	

問3. あなたの家族構成はどれにあたりますか（あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください）。

① 1人世帯	② 1世代世帯（夫婦のみ）	③ 2世代世帯（親・子）
④ 3世代世帯（親・子・孫）	⑤ その他の世帯	

問4. あなたのご職業はどれにあたりますか（あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください）。

① 農林水産業従事者	② 自営業（商工業、サービス業、会社役員）
③ 会社員（正社員、公務員など）	④ 非正規雇用者（アルバイト・パートタイム等を含む）
⑤ 家事専業（主婦、主夫など）	⑥ 学生
⑦ 無職	⑧ その他（ ）

問5. あなたのお住まいの地区はどこですか（該当する地区の左欄に○を1つご記入ください）。

地区	町・字区分
① 鹿屋・市街地中心地区	古前城町、本町、朝日町、向江町、共栄町、北田町、大手町、西大手町、曾田町、白崎町、王子町、打馬1～2丁目
② 鹿屋・寿地区	寿1～8丁目、新川町、旭原町、札元1～2丁目、笠之原町
③ 鹿屋・西原地区	新生町、新栄町、上谷町、西原1～4丁目、大浦町、郷之原町、今坂町、上野町、野里町

地区	町・字区分
④ 鹿屋・高隈地区	上高隈町、下高隈町
⑤ 鹿屋・東原祓川地区	東原町、上祓川町、祓川町、下祓川町、西祓川町
⑥ 鹿屋・田崎地区	田崎町、川西町、川東町、永野田町、名貴町
⑦ 鹿屋・大始良地区	飯隈町、池園町、萩塚町、星塚町、下堀町、田淵町、大始良町、獅子目町、南町、横山町
⑧ 鹿屋・高須浜田地区	高須町、浜田町、永小原町
⑨ 鹿屋・古江花岡地区	小野原町、天神町、船間町、古江町、古里町、白水町、海道町、花岡町、根木原町、花里町、有武町、小薄町、高牧町
⑩ 輝北地区	市成、上百引、下百引、諏訪原、平房
⑪ 串良地区	有里、岡崎、上小原、下小原、細山田
⑫ 吾平地区	麓、上名、下名

問6. あなたは鹿屋市内にお住まいになって何年になりますか（あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください）。

※合併前の旧鹿屋市、旧輝北町、旧串良町、旧吾平町での居住年数も含みます。

※市外に転居されたことのある方は、通算の年数でお願いいたします。

① 5年未満	② 5～9年	③ 10～19年	④ 20年以上
--------	--------	----------	---------

2 《鹿屋市の住みやすさについておたずねします》

問7. あなたは、鹿屋市にお住まいになってどのように感じていますか（あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください）。

① 住みやすい	② どちらかというに住みやすい
③ 住みにくい	④ どちらかというに住みにくい
⑤ どちらでもない	

※上記の問7で、

- ◆ 「①住みやすい」または「②どちらかというに住みやすい」を選んだ方⇒「問8」へ
- ◆ 「③住みにくい」、「④どちらかというに住みにくい」を選んだ方⇒「問9」へ
- ◆ 「⑤どちらでもない」を選んだ方⇒「問10」へ

問 8. 住みやすい理由は何ですか (あてはまる項目の左欄に○をご記入ください)。※○は3つまで

① まちが安全で安心して暮らせるから	② 高齢者・障がい者福祉が充実しているから
③ 子育て環境が充実しているから	④ 教育環境が充実しているから
⑤ 雇用の場が多いから	⑥ 病院などの保健医療体制が充実しているから
⑦ 水道や道路などの都市基盤が整備されているから	⑧ 買い物などの日常生活が便利だから
⑨ 住民による「地域づくり活動」が盛んだから	⑩ 地価が安く住宅が建てやすいから
⑪ 通勤・通学がしやすいから	⑫ 公共交通機関(バスなど)が充実しているから
⑬ 休日や余暇を楽しむ場所が充実しているから	⑭ その他 ()
【具体的な内容をご記入ください】	

※問8に回答した方も、問10にも続けてお答えください

問 9. 住みにくい理由は何ですか (あてはまる項目の左欄に○をご記入ください)。※○は3つまで

① 安全・安心な生活環境が整っていないから	② 高齢者・障がい者福祉が整っていないから
③ 子育て環境が整っていないから	④ 教育環境が整っていないから
⑤ 雇用の場が少ないから	⑥ 病院などの保健医療体制が整っていないから
⑦ 水道や道路などの都市基盤が整っていないから	⑧ 買い物などの日常生活が不便だから
⑨ 住民同士の繋がりや連帯感がないから	⑩ 時価が高く住宅を建てにくいから
⑪ 通勤・通学がしにくいから	⑫ 公共交通の便が悪いから
⑬ 余暇を楽しむ場所が整っていないから	⑭ その他 ()
【具体的な内容をご記入ください】	

※問9に回答した方も、問10にも続けてお答えください

問 10. あなたは、これからも鹿屋市に住み続けたいと思いますか (あてはまる項目の左欄に○を1つご記入ください)。

※転勤などで、いずれは転出される方は、「②当分の間住み続けたい」を選択されてください。

① ずっと住み続けたい	② 当分の間住み続けたい
③ いずれは転出したい	④ すぐにでも転出したい

※上記の問10で、


- ◆ 「④すぐにでも転出したい」または「③いずれは転出したい」を選んだ方⇒「問11」へ
- ◆ 「①ずっと住み続けたい」、「②当分の間住み続けたい」、を選んだ方⇒「問12」へ

～第2部 鹿屋市の市政運営、施策について～

3 《市が実施している施策についておたずねします》

問 13. 次の表は、鹿屋市のまちづくりの指針である「第3次鹿屋市総合計画」の基本目標ごとの各施策です。各施策に基づく取組一例を参考に、基本施策の実施状況に対する**重要度**と**満足度**について、あなたの考えに近いものにそれぞれ1つ○をつけてください。


基本目標	重要度			満足度		
	重要	普通	重要でない	満足	普通	不満
<p align="center">基本施策</p> <p>(※記載の取組は、基本施策に基づき鹿屋市が進めている様々な取組の中の<u>一例</u>です。)</p>						
記入例) 当てはまる数字を○で囲ってください。	①	2	3	①	2	3
<p>【自由意見】※選択した理由など、ご自由に意見をお書きください。</p> <p>記入例) アンケートで取組を知ったが、大事な取組なのでもっと周知するべきである</p>	取組一例のイメージ写真					

基本目標1 やってみたい仕事が広がるまち	重要度			満足度		
<p>① 活力ある農林水産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の担い手の確保・育成と担い手への農地集積・集約 ・畑かん地区における水利用による高収益作物の輪作の推進 ・おいもフェスや体験型農園などを通じた農業の魅力発信 ・森林の適正管理や主伐後の再生林の推進 ・カンパチなど水産物の高付加価値化と販路拡大 	1	2	3	1	2	3
<p>② 商工業の振興と雇用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コワーキング施設 (RINA BASE+) を活用した多様な学びの機会の提供 ・商工団体や金融機関等と連携した起業・創業・事業承継支援 ・子育て世代や高齢者、障がい者など多様な方々が働ける就労環境整備 ・企業誘致や立地企業の事業拡大の支援と雇用創出 	1	2	3	1	2	3
<p>【自由意見】※選択した理由など、ご自由に意見をお書きください。</p>	 <p>【かのや女子起業ラボ】</p>					

前の続きです。

基本施策 (取組は一例です)	重要度			満足度		
	重要	普通	重要でない	満足	普通	不満

基本目標2 交流で賑わうまち	重要度			満足度		
① 地域資源を生かした観光の推進 ・かのやばら園や観光農園など魅力ある観光地づくり ・豊かな自然や戦争遺跡など地域資源を生かしたツーリズムの推進 ・著名人や本市キャラクターによる積極的なシティプロモーション	1	2	3	1	2	3
② スポーツによる交流の推進 ・鹿屋体育大学と連携した、スポーツ大会やスポーツ合宿の誘致 ・地域密着型プロスポーツチーム (CIEL BLEU KANOYA や MORI ALL WAVE KANOYA) と連携したスポーツ交流による地域活性化	1	2	3	1	2	3
③ 移住・定住の推進 ・かのや移住サポートセンターによる、相談対応や空き家紹介 ・都市部人材の二地域居住の促進など、関係人口の拡大に向けた取組	1	2	3	1	2	3
【自由意見】 ※選択した理由など、ご自由に意見をお書きください。	 <p>【CIEL BLEU KANOYA】</p>					


基本目標3 こども・若者の未来を創るまち	重要度			満足度		
① こども・若者を育む環境の充実 ・こども・若者の権利に関する普及啓発と理解促進 ・不妊治療などによる助成や各種健康診査、産後支援体制の充実 ・延長保育、一時預かり、学童クラブなどの多様な保育サービスの充実 ・子ども医療費助成や学校給食の無償化 ・出会い・結婚を望む若者のサポート	1	2	3	1	2	3
② 未来を拓く教育の充実 ・授業の工夫・改善やICT機器等の活用による教育の質の向上 ・家庭や地域、学校が連携・協働するコミュニティスクールの推進	1	2	3	1	2	3
【自由意見】 ※選択した理由など、ご自由に意見をお書きください。	 <p>【ICT 機器の活用】</p>					

前の続きです。

基本施策 (取組は一例です)	重要度			満足度		
	重要	普通	重要でない	満足	普通	不満

基本目標4 安心して暮らし続けられるまち	重要度			満足度		
① 快適な生活基盤づくりの推進 ・居住形態に応じたリフォームや耐震化の取組への支援 ・公共交通の利用促進と公共交通空白地域等の解消	1	2	3	1	2	3
② 安全で安心な生活の実現 ・避難訓練や出前講座による防災意識の向上や避難所の機能強化 ・管理不全空き家の所有者への助言・指導や危険空き家の解体支援	1	2	3	1	2	3
③ 自然環境にやさしいまちづくりの推進 ・脱炭素の取組啓発と個人住宅向け太陽光発電設備等の設置支援 ・3キリ運動(※)などによるごみの減量やリサイクルの推進	1	2	3	1	2	3
【自由意見】※選択した理由など、ご自由に意見をお書きください。	 <p>【かのや市乗合ワゴン(輝北線)】</p>					

(※) 3キリ運動：「料理の食べキリ」、「食材の使いキリ」、「生ごみの水キリ」を徹底することで、食品ロスやごみを減らす運動のこと。

基本目標5 ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち	重要度			満足度		
① 地域福祉の充実 ・高齢者への声掛けや見守りなど、生活支援サービスの充実 ・医療的ケアや介護が必要になっても地域で生活できるよう在宅医療を充実	1	2	3	1	2	3
② 健康づくり・生きがいづくりの推進 ・介護予防教室や高齢者運動サロンなどを通じた介護予防活動を促進	1	2	3	1	2	3
③ 共生協働・コミュニティ活動の推進 ・生活支援コーディネーターと連携し、高齢者の見守り・買い物支援など地域の課題を解決する取組を促進 ・情報発信や地域の話し合い活動を促し、町内会活動を活性化	1	2	3	1	2	3
【自由意見】※選択した理由など、ご自由に意見をお書きください。	 <p>【町内会活動】</p>					

4 《その他の項目についておたずねします》

<社会全体における人権意識>

問 14. 社会全体で見た場合、基本的人権が尊重されていると思いますか (次の①～⑦のそれぞれについて、あてはまる数字に○をつけてください)。

※人権とは、「子どもの人権」「女性の人権」「高齢者の人権」「外国人の人権」「インターネットによる人権侵害」「性的マイノリティ」「障がいのある人の人権」「ハンセン病患者の人権」「拉致問題による人権侵害」など、様々なものがあります。

	尊重されている	どちらか たとえば 尊重されている	尊重されていない	どちらか たとえば 尊重されていない	わからない
① 家庭の中で	1	2	3	4	5
② 職場の中で	1	2	3	4	5
③ 学校（学校教育）の中で	1	2	3	4	5
④ 地域社会の中で	1	2	3	4	5
⑤ 法律や制度上で	1	2	3	4	5
⑥ 社会通念、慣習・しきたりなどで	1	2	3	4	5
⑦ 社会全体で	1	2	3	4	5

<社会全体における男女平等>

問 15. あなたは次のような分野で男女の地位が平等になっていると思いますか (次の①～⑦のそれぞれについて、あてはまる数字に○をつけてください)。

	平等である	男性の方が 優遇されている	女性の方が 優遇されている	わからない
① 家庭の中で	1	2	3	4
② 職場の中で	1	2	3	4
③ 学校（学校教育）の中で	1	2	3	4
④ 地域社会の中で	1	2	3	4
⑤ 法律や制度上で	1	2	3	4
⑥ 社会通念、慣習・しきたりなどで	1	2	3	4
⑦ 社会全体で	1	2	3	4

問 19. あなたは防災情報をどのような方法で入手していますか（あてはまる項目の全てについて左欄に○をご記入ください。また、最も利用するものは◎をご記入ください。）

① テレビ（ニュース）	② テレビ（データ放送）
③ ラジオ放送	④ 防災無線（戸別受信機や屋外スピーカーなど）
⑤ インターネット（ニュースサイト）	⑥ インターネット（気象サイト）
⑦ インターネット（市ホームページ）	⑧ インターネット（鹿児島防災WEB）
⑨ アプリ（かのやライフ）	⑩ アプリ（FM プラプラ）
⑪ アプリ（その他）	⑫ SNS
⑬ 市公式 LINE	⑭ その他（ ）
【具体的な内容をご記入ください】	

問 20. あなたの家庭では、地震や台風などの自然災害に備えてどのような対策を行っていますか（あてはまる項目の全てに○をご記入ください。）

① 防災マップで自宅周辺の危険個所を確認	② 食料や飲料水を備蓄（3日分以上※1）
③ 家具や冷蔵庫の転倒防止対策	④ 懐中電灯等を手の届くところに置いている
⑤ 蓄電池や発電機を準備	⑥ 感震ブレーカーを設置
⑦ 避難所や知人宅など避難先を決めている	⑧ 非常用持ち出し袋を準備
⑨ マイ・タイムライン（※2）の作成	⑩ 家族の集合場所や安否確認の方法を決めている
その他【具体的な内容をご記入ください】	

※1 飲料水は1人1日当たり3リットル必要（4人家族で3日分の場合、36リットル必要）

※2 大雨や台風などの自然災害から自分の身を守るための防災行動計画

問 21. まちづくりを進める上で市民の幸福度の向上が求められています。現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を11点、「とても不幸」を1点とすると、何点くらいになると思いますか（あてはまる数字に1つ○をつけてください）。

とても不幸					普通						とても幸せ
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	

問 22. 現在の鹿屋市の施策に対するご意見、今後の鹿屋市のまちづくりについてのご提案等ございましたら、ご自由にお書きください。

- | | |
|------------------|------------------------|
| ・結婚や出産、子育てについて | ・鹿屋市への定住促進について |
| ・人口減少対策について | ・鹿屋市の魅力について |
| ・シビックプライドの醸成について | ・高齢者の買い物支援について など |

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。